

鳥取青年会議所（水野由久理事長）は「しいたけの森プロジェクト」をスタートさせる。原木シイタケを市民とともに栽培し、森林保全の大切さを学ぶとともに、因幡発のオリジナル商品を開発、発信する。第一弾として十二日に鳥取市内の森で親子対象の植菌体験

鳥取JC

12日、第1弾企画

## 親子で 植菌体験

のイベントを開く。

「環光のまち因幡」推進運動の一環で、因幡のグリーン政策委員会（野田祐二委員長）が十年のプロジェクトを企画。日本きのこセンターや鳥取大学、鳥取環境大学、企業などと連携して地域の特徴を生かした環境への取り組みを進める。

十二日は鳥取市古郡家を予定している。

「環光のまち因幡」推進運動の一環で、因幡のグリーン政策委員会（野田祐二委員長）が十年のプロジェクトを企画。日本きのこセンターや鳥取大学、鳥取環境大学、企業などと連携して地域の特徴を生かした環境への取り組みを進める。

「しいたけの森」は地元から借りたナラやクヌギの森。夏には昆虫採集、秋には収穫祭や原木伐採

野田委員長は「大学や研究機関の人材、知識を活用し、エコシイタケなどオリジナルブランドを情報発信し、癒やしの森として観光資源にした」と話している。

問い合わせは電話0857(24)1638、鳥取青年会議所へ。

「しいたけの森プロジェクト」